



2020 年頭ご挨拶

警察庁生活安全局保安課長

山田好孝

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人日本アミューズメント産業協会の皆様方には、御家族ともども輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、ゲームセンター等営業の健全化活動をはじめ、警察行政の各般にわたり格別の御理解と御協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

貴協会におかれましては、一昨年の発足以来アミューズメント業界の中核組織として、業界の健全化と適正化を図る活動はもとより、各地で地域懇談会を開催し地域・行政との相互理解をより深いものとしたほか、青少年の健全育成を目指した活動や全国アミューズメントラブ・エイドでは、児童養護施設等の子どもたちをゲームセンター等へ招待するなど、社会貢献活動にも積極的に取り組まれました。

貴協会が、これらの取組により多くの実績を積み重ね、アミューズメント業界の社会的な評価を高められたことに対して、心から敬意を表する次第であります。

さて、最近のゲームセンター等営業を取り巻く情勢を顧みますと、無許可営業や賭博等を行う悪質な営業者が見られるほか、許可を受けた店舗においても依然として遊技の結果に応じて賞品を提供するなどの違法行為も見られるところであります。

警察としては、違法行為を看過しない積極的な取締りを行うことにより、ゲームセンター等営業の一層の健全化等に努めてまいりたいと考えております。

国民がより安心して楽しむことのできる施設としてアミューズメント業界が発展するためには、業界の指導的・先導的役割を果たす貴協会による取組が不可欠であります。貴協会におかれましては、風営適正化法の趣旨を十分に御理解いただき、地域との良好な関係を保ちつつアミューズメント業界の更なる健全化のため、強力な指導力を発揮していただきたいと思います。

なお、地球温暖化対策に関しましては、2013年度に新たに策定した「低炭素社会実行計画（2020年度のCO2排出量を2012年度比8.9%削減、2030年度のCO2排出量を2012年度比16.6%削減）」を着実に実行に移し、大きく目標を達成している中、更なるCO2排出量の削減に取り組まれていると承知しております。

今後も継続したCO2排出量の削減に取り組んでいただきたいと思います。

最後になりましたが、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げて、年頭の御挨拶とさせていただきます。

AOU、JAMMAが残した軌跡をこれからはJAI Aが、新たな未来に向かい繋いでまいります。



年頭所感

経済産業省製造産業局
産業機械課長

玉井 優子

令和2年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日本経済は、アベノミクスの進展により、長期にわたる回復を持続させており、GDPは名目・実質ともに過去最大規模に達しています。また、雇用・所得環境も改善し、景況感の地域間のばらつきも小さくなっているなど、地方経済は厳しいながらも前向きな動きが生まれ始めています。

他方、製造業を取り巻く環境は大きく変化しており、これに対する対応を進め、イノベーションを続けていく必要があります。

まずは、グローバル経済の変化への対応です。米中対立が顕在化し、保護主義的な動きが広がるなど、通商を巡る国際的な動向の中で、先行きの不透明さに対する懸念が広がっております。

これまで、日本は、TPP11や日EU・EPAを通じて、質の高い通商ルールを構築してまいりました。また、本年から、米国との日米貿易協定及び日米デジタル貿易協定も発効します。これからも自由貿易の旗手として、自由で公正なルールに基づく国際経済体制を主導する役割を果たしていきたいと考えております。

また、デジタル経済への急激な進展への対応が不可欠です。AIやIoTといったデジタル技術の進化により、新たな製品・サービスやビジネスモデルが生まれ、競争領域が広がるなど、企業を取り巻く競争環境は劇的に変化しています。

第4次産業革命時代に、日本が勝ち残り、世界をリードしていくためには、様々な業種や企業、人、機械が、データを介してつながる「Connected Industries」によって、様々な社会課題を解決し、新しい価値を生み出す「Society5.0」を世界に先駆けて実現することが重要な鍵となります。

日本の強みはものづくりの現場にあると言われるますが、その生産現場においてもデジタル技術の活用は不可欠です。これまでも、産業ロボットの導入や、工場内の見える化等により、世界最高レベルの生産性を誇っていますが、今後は、工場のみならず、開発設計段階と工場、工場と工場、工場と物流も含めた最適化が、競争領域になると考えております。「Connected Industries」の取組を、引き続き皆様と進めてまいりたいと思います。

さらに、少子高齢化に伴う中長期的な人手不足の問題の解決も必要です。特に製造業の現場では、熟練工など技術を持った人材の不足や、事業の後継者不足の問題が指摘されています。

デジタル技術の活用に加え、ロボットや新たな機械の導入は、こうした問題を解決する一つの方策です。ロボットそのものの研究開発やロボットフレンドリーなど、環境の構築に取り組むとともに、中小企業向けの導入補助事業も強化していきます。あらゆる現場へのロボット導入などをサポートする人材育成にも取り組んでまいります。

外国人材の活用にも取り組む必要があります。昨年4月に改正入管法が施行され、製造業では、産業機械製造業分野、素形材産業分野、電気・電子情報関連産業分野において、特定技能外国人の受入れが開始されました。本年は海外での試験も開始予定であり、受け入れの拡大に向けた環境整備にも取り組んでまいります。

サプライチェーン全体での競争力強化を図る上では、企業間の取引の適正化も重要な課題です。産業機械業界では、業種別の自主行動計画の策定や、型管理の問題への対応や、働き方改革に伴うしわ寄せ防止などに向けた取組を進めて頂いておりますが、サプライチェーン全体で付加価値を生み出せるよう、引き続き、幅広い業界の方々とともに議論を深めていきたいと考えております。

また、福島復興は、経済産業省の最重要課題です。経済産業省では、福島県とともに、「福島イノベーション・コースト構想」の中核となる「福島ロボットテストフィールド(RTF)」の整備等に取り組んでいます。いよいよ今春に全面開所予定であり、産学官の関係者の皆さまに広く活用頂きたいと考えております。

さらに本年は、世界中のロボット関係者が一堂に集まる、「ワールドロボットサミット」を8月に福島、10月に愛知で開催致します。ロボットの研究開発及び社会実装を加速するための国際大会です。福島をロボットのイノベーションの中核地とすべく取り組んでまいります。

日本の製造業は、急速に変化し続ける環境の中で、複雑で困難な課題にも多く直面しています。しかし、それらに果敢に取り組みイノベーションを続けることで、安定した成長を続けられると確信しております。引き続き、皆様の現場の生の声をお伺いし、それを政策に活かしていきたいと考えております。

本年が、皆様にとって素晴らしい1年となることを祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶

一般社団法人日本アミューズメント産業協会
会長 里見 治



会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は皆様より格別のご支援、ご協力を賜りましたこと改めまして厚く御礼申し上げます。

2020年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べ、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

まず昨年の経済環境を振り返りますと、世界的には米中の貿易摩擦や、香港デモ、中東情勢、欧州の政治問題など、様々な地政学的情勢をめぐる不透明感から経済成長率が低下し、全体的な低迷がみられました。今年は徐々に回復に向かう見通しではありますが、地政学上の不透明感は今後も続くと思われ、その回復力は力強さを欠くと思われ。日本国内におきましては、10月の消費税率の引き上げによる消費の落ち込みが懸念されましたが、軽減税率の導入や教育・保育の無償化などの対策を実施したこともあり、前回の引き上げ時の様な大幅な落ち込みまでには至りませんでした。今後も良好な雇用状況や所得環境に支えられ、緩やかな回復基調は変わらないのではないかと予想されております。

このような環境下におけるアミューズメント産業の動向についてですが、昨年11月に発表させていただいた「アミューズメント産業界の実態調査(平成30年度)」によると、2018年度の市場規模は前年比6.7%増の6,817億円となり、前年に引き続き増加となりました。そのうち業務用アミューズメント機器製品販売高は前年比5.7%増の1,616億円と4年ぶりに1600億円台を回復し、オペレーション売上高も前年から7.0%増の5,200億円と9年ぶりの5,000億円台を回復しました。特に、クレーンゲーム機におけるプライズ製品の売上がアミューズメント施設の売り上げに大きく貢献し、業界全体を押し上げる原動力となりました。

昨年は、引き続きプライズ製品の売り上げが堅調に推移し、またメダルゲーム分野にも投資が向いてきた一方、アミューズメント施設への顧客誘引の大きな柱となるビデオゲーム分野ではヒット作の不足により全般的に落ち込みが見られました。また、度重なる大型台風の上陸や10月の消費税率の引き上げなどが、アミューズメント施設の売り上げに影響を及ぼしたことも見逃せません。特に消費税率の引き上げに関しては、ゲーム機器の仕様上、簡単にプレイ料金への価格転嫁を行うことが難しいこともあり、アミューズメント施設の利益低下に直結する問題となります。今後も引き続き増税による影響を注視しながら、顧客の誘引施策や運営の効率化によるコストの削減など業界全体で取り組み、少しでもリカバリーできる体制を整えていかなければなりません。

昨年のJAIAの取り組みとしましては、まず1月25日～27日に幕張メッセ国際展示場において『ジャパン アミューズメント エキスポ2019』を開催いたしました。前年に引き続き『闘会議2019』との合同開催となりましたが、46社が出展し、3日間で8万4千人を超える方々にお越しいただきました。

今年は久々に『ジャパン アミューズメント エキスポ2020(JAEP02020)』単独で、2月7日～8日の2日間幕張メッセ国際展示場にて開催いたします。令和初の開催となる今回は、テーマを「ゲーセンの未来を体感しよう」とし、様々なジャンルの最新機器を展示いたします。また初の試み

として、会場では今年からスタートするアミューズメント産業界に関わるスタッフのアミューズメント事業の基礎知識を測る検定「アミューズメントスタッフ検定」の試験を実施いたします。その他にも「プライズフェア クレーンゲーム体験コーナー」や「JAEP0 ショップ」、さらには出展社による多数のイベントなども開催される予定です。ご来場いただく皆様にお楽しみいただけるよう、成功に向けてアミューズメント産業界一丸となって取り組んでまいります。

続いて、JAIAの「キャッシュレス決済推進特別委員会」では、業界内で2種類存在している電子マネー決済端末を統合、次世代システムにおいて仕様を標準化することを目的に、電子マネー決済端末開発に関係する会員企業からなる付置機関として「メーカー分科会」を立ち上げて協議を進めてまいりましたが、9月に業界としてシステムを標準化していくことを合意いたしました。次世代システムで仕様を標準化することにより、システム本体の価格や決済手数料の低廉化および決済端末取り付けの省力化などが全体的に加速化され、またお客様への利便性の高いサービスの提供なども実現することで、店舗への電子マネーシステムの導入促進につながるが見込まれます。生活環境におけるキャッシュレス化の普及は政府も注力しており、今後ますます拡大していくものと考えられます。アミューズメント産業界としても、増加しているインバウンド需要や将来的な消費増税への対応策としても早急に実現していかなければならない喫緊の課題といえるでしょう。詳細に関しては今後随時発表してまいりますので、ぜひご注目いただけますようお願いいたします。

アミューズメント産業界では、他にも取り組んでいかなければならない多くの課題がございます。「労働力不足に対応する業界としての人材確保の方策」や「少子高齢化の環境下における新規顧客に向けたサービスの提供」、「酷暑や地震、台風など年々甚大化する災害への対策」など、どれも今後の日本が避けて通れない重要な課題となります。

さらに今年はいよいよ「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、多くの外国人観光客の来日が見込まれます。いまやゲームセンターは外国人観光客にとっても日本文化の一端を体験できる「コト消費」として人気の観光スポットとなっております。アミューズメント産業界としてもインバウンド対策を最重要課題と位置づけ、さらに多くの訪日客に楽しんでもらえるよう業界全体で取り組んでまいりましょう。

昨年は新しい天皇陛下がご即位され、元号も「令和」へと改元となりました。ご即位に際し執り行われた様々な儀式や行事が多くメディアで取り上げられ、いよいよ日本の新しい時代の幕開けをお感じになられた方も多かったことと思います。

私どもJAIAは、新しい令和の時代になりましてもアミューズメント産業界の先頭に立ち、さらに業界全体が発展できるよう、様々な課題に取り組んで参ります。

ぜひ皆様におかれましても、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますと幸いです。

最後になりましたが、皆様のご発展とご健勝を心から祈念致しまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。





JAIA

2020 アミューズメント産業新春賀詞交歓会



一般社団法人日本アミューズメント産業協会（JAIA）主催による『2020アミューズメント産業新春賀詞交歓会』が1月10日（金）17時30分～、東京文京区の「東京ドームホテル」天空の間において開催された。全国から300名が参加。回復基調が続くアミューズメント産業界の市場を背景に、昨年を上回る参加者で会場は熱気に包まれた。

まず、主催者を代表してJAIA里見治会長が挨拶。「業界の市場規模は平均して年々4～5%成長してきている。今年もその勢いが続いて年末には『今年も良かったね』と言えるようにがんばっていききたい」と抱負を語った後、ご出席いただいた経済産業省製造産業局産業機械課の玉井優子課長に謝意を表し、続いて「今回来賓として来ていただいた国会議員の先生はおひとりだが、我々は今後もまじめに正々堂々とした形で色々陳情を続けながら、規制緩和を勝ち取っていききたい。私もがんばらなくてはと思っているが、役員だけでなく皆さんと一緒に頑張って真摯に働きかけをしていくことが大事」だとして協力を呼びかけた。

次いで、来賓挨拶に立った鈴木隼人衆議院議員は、「どんな時でも業界の応援団」と自らを位置づけ、フランスの経済学者で思想家、作家でもあるジャック・アタリ氏の著書『21世紀の歴史』の内容を紹介。「伸びる産業の筆頭として、保険の産業とともにアミューズメント産業があげられている」ことをあげ、「インターネットが普及し、ネットが日常でリアルが非日常という感もあるなかで、非日常であるから出せる強み、ネットのリアルの活用も重要になってくるのでは。こ

れから一番期待される2大産業の一翼を担うAM産業として是非そういったことも考えながら、皆さんと一緒に盛り上げていきたい」とエールを送った。

新しい年を祝っての恒例の鏡開きは、JAIAの里見治会長、石井光一副会長、鈴木隼人衆議院議員、経済産業省・玉井優子課長の4名にて。乾杯挨拶を行った石井副会長は、例年より多くの参加者で賑わう会場に感嘆の声を漏らし、「東京オリンピック・パラリンピックが開催される今年は海外からたくさんの人々が集まり、非常に良い年になるのでは。業界の市場規模も4年連続で前年をクリアしながらほぼ10年前の水準まで戻ったということだが、今年はさらに伸ばしていきたい。多くの外国人が店舗に来られた際、日本のマシン、景品のクオリティ、おもてなしの気持ちはすごいなと感じていただければ、また日本に来たいと思うはず」とし、「今年はますます去年をクリアできるよう皆さんとがんばっていききたい」と勢いよく乾杯の音頭をとった。

歓談の輪が広がるなか定刻の19時、JAIA萩原仁常任理事が中締め。「オリンピックのホスト国となる今年は間違いなく夏の繁忙期に東京地区中心にインバウンド含め絶対人口は増える。そのなかでアミューズメントを支えている人たちが何ができるかが重要。業界をあげて、どうオリンピックに向き合うかが1つの課題であり、皆様方の有り余る知恵を駆使する時だとも考える。10年前に戻ることなく成長路線にこの業界が向かっていくことを祈念して」と、一本締めを行った。



JAIA 2020アミューズメント産業新春賀詞交歓会



コネクテッド・インダストリーズ税制(lot税制)の廃止について

総務省 経済産業省

令和元年12月20日に閣議決定された「令和2年度税制改正の大綱」において、コネクテッド・インダストリーズ税制(lot税制)による特別償却又は税額控除制度は、令和2年3月31日をもって廃止することとされました。ただし、令和2年3月31日までに認定を受けた法人等が、認定革新的データ産業活用計画に係る革新的情報産業活用設備について令和3年3月31日までに取得・供用した場合には、従前どおり税制の適用ができる経過措置が講じられます。

これを前提に、所定の期間(経過的対応期間=令和2年1月6日~2月14日)に所要の手続きがなされた案件を優先的に審査することとします。具体的な手続き等については Web サイトをご確認ください。

- <コネクテッド・インダストリーズ税制>
- 一定のサイバーセキュリティ対策が講じられたデータ連携・利活用により、生産性を向上させる取組について、それに必要となるシステムや、センサー・ロボット等の導入に対して、特別償却30%又は税額控除3%（賞上げを伴う場合は5%）を措置
 - 事業者は当該取組内容に関する事業計画を作成し、主務大臣が認定。認定計画に含まれる設備に対して、税制措置を適用（適用期限は、令和2年度末まで）

ジャパン アミューズメント エキスポ 2020 実行委員会 (第5回)

日時/2019年12月12日(木)15時~16時

場所/JAIA 会議室

出席/山下滋委員長はじめ委員12名+事務局他10名

1. 前回議事録の確認

事務局提案の前回議事録が原案通り承認された。

2. 装飾施工及び運営計画について

装飾施工デザイン案、運営計画案が説明され検討。手荷物検査所の手前にパネルなどで持ち込み禁止物を掲示することを追加することとし、それ以外については原案通り承認された。

3. 来場者アンケートについて

会期2日目、一般来場者対象に来場者アンケートを実施することとし、その設問案が原案通り承認された。

4. 主催者事業について

主催者事業担当分科会の畦田座長が今回の主催者事業について説明。初日に実施する「アミューズメントスタッフ検定」、2日目に実施する物販(一部初日も実施)及び「メダルゲーム体験会」のそれぞれの実施概要と準備状況について了承された。

5. 出展品検査について

出展品書類審査並びに会場検査の実施要領に関する事務局提案を承認。また、プライズフェアとして出

展する企業から、映画著作権の関係上、秘密保持契約書に署名した方のみ見学できる展示方法の実施可否について問い合わせがあったことが報告され、検討。誤解を招かないようブース内に説明表記することを条件に承認された。

6. 出展社用控え室の貸出について

出展社用控え室として5部屋を確保できたことから、これを全出展社に通知のうえ、出展小間数の多い順に利用意向を確認した結果、5室すべてに利用申込みがあったことが報告され、了承。

7. 一般用入場券の販売について

企業独自のSNSキャンペーンにおいてJAEPPOの一般向けチケットをプレゼントとして使用したいとの申し入れが出展社からあったことを事務局が報告。現行では一般向けのチケットを出展社が入手できる仕組みがないことから、これを新たに設定して本件要望に応えることが提案され、具体的な方策を含め検討、承認された。

8. 会期中の実行委員会の態勢について

9. 開会式について

10. 懇親パーティについて (10ページ参照)

11. 今後のスケジュールについて

キャッシュレス決済推進特別委員会 メーカー分科会 [電子マネー決済端末標準化に向けた説明会]

日時/2019年12月16日(月)13時30分~15時

場所/JAIA 会議室

出席/メーカー分科会9名+4社5名

この説明会は、JAIA会員のうち、決済システムや販売管理システムに取り組む企業対象にキャッシュレス決済推進特別委員会、メーカー分科会が中心となり進められている電子マネー決済端末標準化事業について、これまでの経緯、現在の進捗、今後の見通しと課題に関して説明を行うために開催された。

まず事務局から、電子マネー決済端末の標準化などJAIAのキャッシュレス決済推進に向けた取組の経緯及び12月4日開催の理事会において「QRコード決済推進特別委員会」が「キャッシュレス決済推進



特別委員会」に名称変更したことが報告され、メーカー分科会担当委員による説明が行われた。概要は右記。

◎次世代決済端末の標準化に向けては、次の基本方針が発表された。

「決済手段は標準的決済方法として、電子マネー及びコード決済の導入を選択している」

「決済インフラは決済データがネットワーク上に集約可能なシンクライアント方式を選択している」

◎この方針に沿って、AM業界におけるキャッシュレスシステム導入と効率的な運用に欠かせない以下の内容について標準化が検討されていることが報告された。

「売上管理まで含めた多様なシステムにおけるデータ連携を目指したデータの標準化」

「これまでのコインパルスによる課金信号にとらわれない課金情報にも対応した筐体と決済端末の接続に関する標準化」

「AM機器・運用に関する基本情報(企業名、仕分け、製品名等情報)に関する標準化と共用化」

◎この説明を受け、参加者から積極的な質疑があり、分科会からそれぞれ内容説明が行われたうえで参加者に対し各階層の標準化に向け協力要請を行い業界一丸となって取り組むことが確認され、閉会。

遊園施設事業部

第16回遊園企画委員会並びに第10回遊園国際委員会

日時/2020年1月10日(金)15時~16時30分

場所/東京ドームホテル 彩の間

出席/7名+事務局

1. 令和元年度遊園施設安全管理講習会の結果報告 (※2019年12月号参照)

2. 2020年度遊園施設事業部会の事業計画(案)

3. 2020年度遊園施設事業部会の予算案

4. 2020年度部会懇談会・懇親会開催計画について

2020年10月22日(木)15時~大阪市北区中之島の「リーガロイヤルホテル」において懇談会・懇親会を開催。翌23日は茨木カンツリー倶楽部(西コース)にて懇親ゴルフコンペを予定。

5. 国土交通省関係報告事項

「遊園施設の構造基準に係る見直し検討」業務について、事務局が説明。

6. 国際委員会報告事項

中国テーマパークの最新事情(来場者では米国を抜く見込み、新設パーク数は依然として世界トップ等)、東南アジアのテーマパーク経営施策について、IAAPA Asiaの開催地について、藤井国際委員長が報告。

7. 遊園施設事業部の業務執行状況報告、他



施設営業事業部 地域懇談会

鹿児島県本部 (本部長/犬伏和章) 九州・沖縄地区本部 (本部長/菊池康男)

今回で12回目の実施。開会挨拶を行った犬伏会長は、3年前から県防犯協会との共催になったことを説明、また、前年度にニュースで取り上げられたアミューズメントラブエイドの映像を放映して活動内容の紹介を行った。続いて、鹿児島県警察本部の山下澄人生活安全部長が来賓挨拶。JAIAの活動(青少年指導員養成講座・ラブエイド事業等)への感謝の言葉とともに、「県内での処分はない。今後も引き続き適正化をお願いしたい」として、積極的な声かけや店内の見通しの再確認、年少者立入時間規制の周知徹底などを求められた。

JAIAの内田慎一常任理事よりプロモーションDVDを用い業界の歴史や事業活動について説明がなされた後、フリートーキング。来賓からの主な意見・要望は次の通りとなっている。

- ◇ ◇
- ◎22時以降の18歳未満の未成年者が不良行為・非行行動等の補導対象にならないようゲームセンターへの出入りがある場合は声かけし帰宅するよう促してほしい。行方不明少年については時間つぶしに立ち寄り可能性がある様子がおかしな子どもがいたら声かけを。(県警本部)
- ◎県内5カ所にある地域振興局に指示し各地域のゲームセンターへの立入調査を実施。調査内容は店舗スタッフによる青少年への声かけ、年少者の入場規制に関する案内表示があるかの確認、スタッフへの聞き取り調査だったが、結果として、すべて健全に対応、的確に対処されており雰囲気もよかった。(県男女共同参画局)
- ◎JAIAの活動紹介のなかで、ゲームセンターが不登校の子どもにとって外に出るきっかけになりコミュニケーションの機会を与えてくれる場になるとあったが、すごく良いことだと思う。心が閉じこもりになる子どもにとっては良い刺激となり、ありがたい。(県教育庁)
- ◎夏休みはPTA連合会等々にご協力いただき保護者と巡回してるがゲームセンターについては問題ない状況。特に最近はタバコを吸う、悪さをする子どもが見られにくくなっている。学校としてはSNS問題が一番の課題。不登校問題にも苦慮している。ただし、ゲームセンターに問題がないといっても、抑止としての巡回活動を続けていく。補導活動の際に店内で子どもたちに声かけを行うが、店舗の営業妨害にならないか、スタッフにご迷惑をかけていないか心配に思うところだが、巡回時にはご協力をお願いしたい。(県生活指導研究協議会)
- ◎できればガラス張りなどにして死角を減らし、間接光などを取り込んで明るく見やすい環境整備をお願いしたい。また、SNS被害が子どもたちに進んでいる。親より子どもの方が早いスピードの環境にいるので大人では追いつけない。このことについて私たちが様々な機関と協力しあって対応していく必要があり、子どもたちに判断をつけさせる教育をしていきたいので協力をお願いしたい(県青少年育成アドバイザー連絡協議会)
- ◎色々な青少年問題があるが、1つに青少年の自立の遅れが気になるところ。子どもたちが地域社会などに関わる機会が減っていることが影響していると思える。JAIAの施設はAOU青少年指導員も在籍しているので安心して遊べる場所。子どもたちがひとりではなく家族連れ、友だち同士で遊べる施設になっていただければと思う。(県民会議)

日時/2019年10月24日(木)15時~16時15分
場所/鹿児島県警察本部3階 中会議室(鹿児島市)

来賓(8名)

鹿児島県男女共同参画局 青少年男女共同参画課 主幹兼青少年育成係長	井之上 誠氏
鹿児島県教育庁社会教育課社会教育主事	野間 努氏
鹿児島県警察本部生活安全部部長	山下 澄人氏
鹿児島県警察本部生活安全企画課課長補佐	牧之瀬直人氏
鹿児島県警察本部生活安全部少年課 少年サポート係 統括係長	駿河 朋子氏
鹿児島県生活指導研究協議会 事務局長	石川 賢次氏
鹿児島県青少年育成県民会議次長	蔵元 桂氏
鹿児島県青少年育成アドバイザー連絡協議会 会長	帖地 近行氏

主催者(22名)

(公財)鹿児島県防犯協会 次長	井ノ上純俊氏
(一社)JAIA 副会長	石井 光一
(一社)JAIA 専務理事	柴田 健
(一社)JAIA 常任理事	内田 慎一
(一社)JAIA九州・沖縄地区 本部長	菊池 康男
(一社)JAIA鹿児島県本部 本部長	犬伏 和章
(一社)JAIA宮崎県本部 本部長	堀口 哲夫
(一社)JAIA沖縄県本部 本部長	仲順恵理子
(一社)JAIA九州・沖縄地区本部 事務局長	西浦 誠二
(一社)JAIA鹿児島県本部 事務局長	柏木 重信
(一社)JAIA熊本県本部 事務局長	児玉宏明、他



11月23日は「ゲームの日」

2019年で第25回目を迎えた「ゲームの日」。今回もアミューズメント業界の社会奉仕活動として、「ゲームの日」に前後してAMの出前やAM施設への招待を行う「アミューズメント ラブ・エイド」が例年同様、各県本部の主導で企画・実施された。(2019年11月号から順次掲載)

アミューズメント ラブ・エイド

アミューズメント ラブ・エイド in 熊本



期日：11月23日（土曜日・勤労感謝の日）
 場所：宇土パスカワールド（宇土市「宇土シティモール」内）
 ※コミュニケーションワークス運営
 招待：スペシャルオリンピックス日本・熊本のアスリートと家族
 スペシャルオリンピックス日本・熊本の活動に共鳴し、今回で15回目のご招待。15年継続して招待されるイベントはごくわずかということで、同団体では年に1度のこの日を楽しみにしているという。
 当日は、例年通り、9時にボウリングレーン集合で開会式。9時50分までクレーンゲーム取り放題&ゲーム無料開放、10時～ボウリングを2ゲーム楽しんでいただき、終了後はお弁当とお茶を配布、という流れ。スタッフがクレーンゲームの獲得方法をアドバイスしたり景品を取れやすく置き直したりで参加者は大量の景品をゲットして会場には笑顔があふれた。
 なお、通常100名以上を招待しているが、今回は他の競技等が重なり77名の参加となった。



スペシャルオリンピックス(SO)は、スポーツ活動を通して知的障がいのある人たち(アスリート)が地域で普通に当たり前に暮らしていける社会を目指している。アスリートはスポーツトレーニングを通して頑張る力、ルールを守る力などを身につけ、ボランティアはアスリートから感動をもらい多くのことを学ぶ。誰もが楽しく暮らせる共生の社会に向け、活動を広げている国際的な組織で、熊本は日本での発祥の地。

内閣府からの お知らせ

内閣府を始めとする関係省庁では、本年も「春のあんしんネット・新学期一斉行動」を官民協力して実施します。青少年や保護者と接する機会を通じ、青少年のインターネットの安全・安心な利用のための普及啓発活動等にご協力ください。

令和2年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の取組方針

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/2020/index.html

I 目標

フィルタリングの普及促進に向けた反転攻勢

近年、SNS等を起因とする青少年の犯罪被害が増加しているなか、フィーチャーフォン時代と比べスマートフォンのフィルタリングの利用率、認知度は低下しており、このような傾向に歯止めをかけ、関係省庁、団体と連携しながら利用率、認知度を引き上げることが目標とする。

II 取組

関係府省庁、都道府県・指定都市関係部局及びPTA等の関係団体と連携し、目標に向けて積極的に取り組む。

- 1 「高校生プラス」をはじめとするフィルタリングのカスタマイズ機能の積極的広報
「高校生プラス」などのフィルタリングのカスタマイズ機能を利用すれば、有害情報等の利用を制限しつつLINE等のSNSを利用できる旨を積極的に広報する。
- 2 「フィルタリング」「ペアレンタルコントロール」の一括普及促進
保護者のニーズの変化を踏まえ、「フィルタリング」をはじめとする「ペアレンタルコントロール」の一括普及促進を積極的に推進する。
- 3 低年齢層の子どもへの保護者に向けた普及啓発
親子でスマートフォンを共用している実態に鑑み、当該スマートフォンにおけるフィルタリングの利用を推奨する。
- 4 SNS利用時の安全行動等の啓発
SNSを使用した犯罪被害が多発していることから、「ネットでしか知らない人」の誘いに「乗らない」、「会わない」、「悩まない（一人で抱え込まない）」こと等、安心・安全なインターネットの利用について、子ども、保護者に啓発する。

＜実施期間＞
令和2(2020)年
2月～5月

＜参加府省庁＞
内閣官房
内閣府
警察庁
消費者庁
総務省
法務省
文部科学省
厚生労働省
経済産業省

パチンコ・パチスロ機 4号転用リスト

「4号転用メダルゲーム機に係る倫理基準の運用規定」に基づき、各メーカーから届出のあった機械をJAlA事務局で実査。転用に際し改造が正当に行われているとJAlAが承認した機械を今月号より掲載します。なお、JAlAでは会員が4号転用メダルゲーム機を製造・販売・オペレーション使用する際に「アミューズメント適合機」マークの表示を義務付けています。

提出会員	4号メーカー	種別	筐体名	機種名	発行日
(株)アップワード	ネット	パチスロ	APRECIVE	スーパーブラックジャック	2019/11/25
(株)アップワード	ミズホ	パチスロ	APRECIVE	やじきた道中記X	2019/11/26
(株)アップワード	山佐	パチスロ	APRECIVE	パチスロ スタードライバー	2019/11/27
(株)アップワード	ロデオ	パチスロ	APRECIVE	オオガメラ	2019/11/28
(株)アップワード	山佐	パチスロ	APRECIVE	カンフーレッツデン	2019/11/29
(株)マインズ	北電子	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	スーパーミラクルジャグラー	2019/11/30
(株)マインズ	山佐	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	ジャイアントパルサー	2019/12/1
(株)マインズ	三洋	パチンコ	ポーラスター	CRスーパー海物語IN沖縄4	2019/12/2
(株)東プロ	藤商事	パチンコ	プロハンター	CRリング 終焉ノ刻	2019/12/3
(株)東プロ	ニューギン	パチンコ	プロハンター	CR花の慶次X-雲のかなたに-	2019/12/4
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CRスーパー海物語IN沖縄4	2019/12/5
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CRスーパー海物語IN沖縄4	2019/12/6
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CRスーパー海物語IN JAPAN	2019/12/7
(株)東プロ	サンセイR&D	パチンコ	プロハンター	CR牙狼GOLDSTORM翔	2019/12/8
(株)東プロ	京楽	パチンコ	プロハンター	ばちんこ魔法少女まどか☆マギカ	2019/12/9
(株)東プロ	京楽	パチンコ	プロハンター	ばちんこ冬のソナタ Remember	2019/12/10
(株)東プロ	三共	パチンコ	プロハンター	CRフィーバー戦姫絶唱シンフォギア	2019/12/11
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	ハイパースロット	押忍! 番長3	2019/12/12
(株)東プロ	エンターライズ	パチスロ	ハイパースロット	パチスロ モンスターハンター月下雷鳴	2019/12/13
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	ハイパースロット	Re:ゼロから始める異世界生活	2019/12/14
(株)東プロ	エレコ	パチスロ	ハイパースロット	バジリスク絆	2019/12/15
(株)東プロ	エレコ	パチスロ	ハイパースロット	バジリスク絆	2019/12/16
(株)東プロ	北電子	パチスロ	ハイパースロット	マイジャグラーIII	2019/12/17
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	ハイパースロット	HEY! 鏡	2019/12/18
(株)東プロ	オリンピア	パチスロ	ハイパースロット	パチスロ ラブ嬢	2019/12/19
(株)東プロ	オリンピア	パチスロ	ハイパースロット	Sガールズ&パンツァーG	2019/12/20
(株)東プロ	ミズホ	パチスロ	ハイパースロット	アナザーゴッドハーデス-奪われたZEUS	2019/12/21
(株)東プロ	メーシー	パチスロ	ハイパースロット	魔法少女まどか☆マギカ	2019/12/22
(株)東プロ	メーシー	パチスロ	ハイパースロット	魔法少女まどか☆マギカ2	2019/12/23
(株)東プロ	ユニバーサルプロス	パチスロ	ハイパースロット	ミリオンゴッド-神々の凱旋-	2019/12/24
(株)マインズ	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CR 咲-Saki-	2019/12/25
(株)マインズ	七匠	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CR 究極神判	2019/12/26
(株)マインズ	三共	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CRフェルドラ	2019/11/26
(株)マインズ	ディライト	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CR犬夜叉JUDGEMENT∞EX	2019/11/26
(株)マインズ	マルホン	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CR沖7LM	2019/11/26
(株)三田商事	北電子	パチスロ	REACHαシリーズ	アイムジャグラーAPEX ジャンバリVer	2019/11/26
(株)三田商事	サミー	パチスロ	REACHαシリーズ	パチスロ エウレカセブンAO	2019/11/26
(株)東プロ	エレコ	パチスロ	ハイパースロット	SLOT魔法少女まどか☆マギカ	2019/11/26
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	ハイパースロット	Re:ゼロから始める異世界生活	2019/11/26
(株)東プロ	タイヨーエレクト	パチスロ	ハイパースロット	Sパチスロ北斗の拳 天昇	2019/11/26
(株)マインズ	三洋	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	パチスロ聖闘士星矢 海皇覚醒Special	2019/11/27
(株)マインズ	ミズホ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	魁! 男塾	2019/11/27
(株)マインズ	平和	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CR百花繚乱サムライブレイド	2019/11/27
(株)マインズ	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	P 咲-Saki-阿知賀編 役満GOLDバージョン	2019/11/27
(株)東プロ	ビスティ	パチンコ	プロハンター	P新世紀エヴァンゲリオン シト、新生	2019/11/28
(株)東プロ	ニューギン	パチンコ	プロハンター	CR真・花の慶次2	2019/11/28
(株)東プロ	京楽	パチンコ	プロハンター	P新・必殺仕置人	2019/11/28
(株)東プロ	タイヨーエレクト	パチスロ	ハイパースロット	Sパチスロ北斗の拳 天昇	2019/11/28
(株)東プロ	北電子	パチスロ	ハイパースロット	ニューアイムジャグラーEX	2019/11/28
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	ハイパースロット	Re:ゼロから始める異世界生活	2019/11/28
(株)東プロ	エレコ	パチスロ	ハイパースロット	SLOT魔法少女まどか☆マギカ	2019/11/28
(株)マインズ	サミー	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	ばちんこCR真・北斗無双 第2章	2019/12/4
(株)マインズ	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	Pスーパー海物語IN JAPAN2	2019/12/4
(株)マインズ	ニューギン	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	CRジャブジャブBEAT WORLD TOUR	2019/12/4
(株)ユンカース	三洋	パチンコ	ベガズラックA	CRスーパー海物語IN沖縄4MTC	2019/12/4
(株)ユンカース	ビスティ	パチスロ	ベガズラックA	エヴァンゲリオン・魂を繋ぐもの	2019/12/4
(株)ユンカース	サミー	パチスロ	ベガズラックA	パチスロコードギアス 逆逆のルルーシュR2	2019/12/4

2019年11月25日~12月4日の期間に発行したものを掲載。いずれも盤面販売。

アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン

2014年3月27日制定

2019年9月26日改正

(一社) 日本アミューズメント産業協会[JAIA]

1. 目的

アミューズメントマシンにより提供される景品についてその種類、内容および営業方法を規定することにより、公正な競争秩序を確立するとともに、景品提供営業さらにはアミューズメント業界の将来に向けた健全な発展に資することを目的とする。

2. 定義

本ガイドラインで規定する景品とは風俗営業適正化法第2条第1項第5号で規定されるゲームセンター等における営業において使用される「遊技の結果が物品により表示される遊技の用に供する遊技設備」で提供される物品をいう。

3. 景品の内容

①景品の価額

景品として提供する物品は小売価格でおおむね800円以下のものとする。

小売価格とは、景品専用が開発された商品を除き、一般市場における価格とする。

なお、景品専用が開発された物品であっても1個あたりの価格はおおむね800円を超えてはならない。

②景品の種類

善良な風俗の保持、清浄な風俗環境の保持および青少年の健全な育成に障害を及ぼす行為を防止する観点から、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らし適合すると認められる景品に限る。

また、食品衛生法の遵守および他者の知的財産権を侵害することがないようにすべきである。

以上の点を踏まえ、次に掲げる物品等をゲームセンター等に設置されるアミューズメントマシンにおいて提供される景品として製造・販売・流通してはならない。

- i たばこ、喫煙器具類およびこれらをモチーフにした物品
- ii 酒類、および酒をモチーフにした物品
- iii 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を目的とする有機溶剤や成分を含有する物品

- iv 青少年の健全な育成や公序良俗を阻害する内容が印刷または記録された各種メディア(図書、写真、フィルム、ビデオテープ、CD-ROM・DVDなどの記録メディア類)
- v 性的な行為の用に供する物品および性器を模した物品
- vi ショーツ、ブラジャー等の下着類
- vii 金券類および類似品
- viii 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品
- ix 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他者の知的財産権を侵害している物品
- x 心身に危害を与える恐れのある物品(レーザーポインター、刃物類)
- xi 動物愛護の精神に反する恐れのある生物

4. 景品提供の方法

- ①クレーン式遊技機等の遊技設備によりクレーンで釣り上げるなどした物品で小売価格がおおむね800円以下のものを提供すること。
- ②景品は、あらかじめ表示されている物品と同一のものでなければならない。
- ③景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- ④カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- ⑤提供した景品をもって他の景品と交換してはならない。
- ⑥景品が手渡しで提供される仕組みの遊技の場合においても、本ガイドラインの定めるところにより、景品の取り扱いを行わなければならない。
- ⑦風俗営業適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる遊技においては、景品を提供してはならない。

5. 附則

このガイドラインは、2019年9月26日から適用する。

JAEP0 ジャパン アミューズメント エキスポ 懇親パーティのご案内

「JAEP02020」初日の夜、下記要領でJAEP02020実行委員会(山下滋実行委員長)主催の懇親パーティが開催されます。多数のご参加をお待ちしています。

と き/2020年2月7日(金)

19時~20時30分

ところ/東京プリンスホテル

2F プロビデンスホール

東京都港区芝公園3-3-1

TEL 03-3432-1111

会 費/14,000円(会員・税込)

18,000円(非会員・税込)

<お問い合わせ先>

(一社) 日本アミューズメント産業協会(JAIA)

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-11

飛鳥九段ビル8F

TEL03-3556-5522 FAX03-3556-5524

ユーザーの声

- 連休のメダル引き出し制限をなくしてほしい。(千葉・36歳・♂)
- 自分も子どもがいますが、毎週土日に来ている家族の親が子どもをまったく見ずにゲームをしています。従業員の方々が子どもを見ているので、上の人からその両親に注意したほうがいいかと思えます。(千葉・33歳・♀)
- メダルが落ちて子どもが拾っている姿をよく見ます。スタッフは落ちてるメダルを見つけたらすぐ拾っておいてほしいです。(兵庫・31歳・♀)
- ピンゴカードでぬいぐるみがちよくちよく当たるゲームがあったらいいと思います。(千葉・9歳・♀)
- ホットの飲み物希望。(千葉・32歳・♂)
- カードの補充が遅い。(千葉・23歳・♂)
- 店員の巡回の強化。音楽ゲームのそばに扇風機を設置してほしい。(千葉・20歳・♂)
- 子ども向けのメダルゲームがないので入れてほしいです。(千葉・20歳・♂)
- お店の人が明るくて、めっちゃ話しやすかったです。これからも元気に頑張ってください。(岐阜・17歳・♀)

